

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年2月13日

質問者氏名 塚 原 正 彦
(会派名 うしく未来プロジェクト)

牛久市議会議長 殿

会派代表質問	○	一 括 方 式
--------	---	---------

質 問 事 項	要 旨
1. 牛久の百年を構想するシビックプライドづくりを！ ー日本遺産と地域文化資源を価値づくりプログラムに転換するための政策課題についてー	シビックプライドという言葉が注目されている。世界の都市は、90 年代後半から 100 年先を想定し、人と地球の新しい在り方、生き方をみんなでつくるプロジェクトを展開している。現在、その成果でまちに富を生み出す流れが地球規模で誕生している。 日本遺産の認定を受け、地域文化資源に恵まれている牛久市は、これまでの文化財の保存や短期の集客ビジネスと別の視座に立って、市民参画の物語づくりを推進することで、未来の富を生み出す都市として名乗りをあげることができる可能性がある。 日本遺産の取り消しを回避し、それを実現するためには、文化と自然環境、美をリスペクトし、過去と歴史を結んで共感を育むコンテンツを創造する仕組みをつくる事業から始める必要がある。 具体的には、市制 40 年を起点に、新たにミュージアム事業を推進展開する部署を組織し、未来へのストーリーを創造できる教育学芸員を登用し、市民学芸員などの人材養成プログラムと 100 年都市をつくるためのデジタルミュージアムを提起するなどのコトを起こすプロジェクトを提案するが、その考えを伺う。

※ この内容は具体的に記載してください。